

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

2025年 6月 3日

堺市町殿



提出者

住 所：大阪府堺市東区石原町1丁16番

氏 名：株式会社阪南大阪生コン

代表取締役 牧野 健也

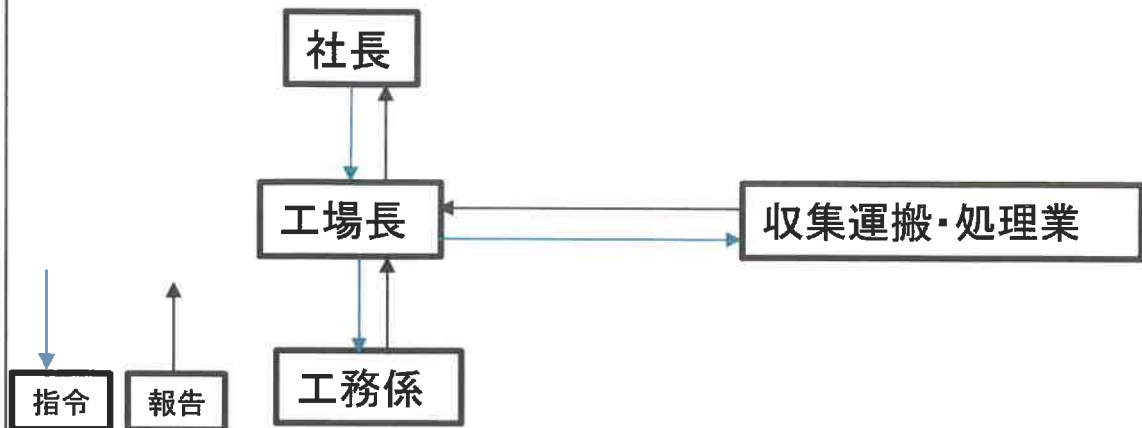
電話番号：072-254-2041

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社阪南大阪生コン
事業場の所在地	大阪府堺市東区石原町1丁16番
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	21：窯業、土木製品製造業
②事業の規模	製品出荷数量：72,000m ³
③従業員数	20人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度実績】 (R6年度)		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず
	排出量	157.19 t	6240 t
	(これまでに実施した取組) 洗浄排水及び納入現場からの残コンの発生抑制を図る。		
②計画	【目標】 (R7年度)		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず
	排出量	100 t	3000 t
	(今後実施する予定の取組) 回収骨材を積極的に使用し低減を行う。前年度と同様、納入現場との密な打ち合わせを行い残コン及び戻りコンクリートの低減を図る。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリート製の保管場所で分別保管をしている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度実績】 (R6年度)		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	300 t	t
	(これまでに実施した取組) 重機にて粉砕を行い路盤材として販売。コンクリートブロック販売。骨材分級処理機にて処理後回収骨材として使用。		
②計画	【目標】 (R7年度)		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	500 t	t
	(今後実施する予定の取組) 重機にて粉砕を行い路盤材として販売。コンクリートブロック販売。骨材分級処理機にて処理後回収骨材として使用。スラッジ水使用JIS取得。積極的に使用。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度実績】 (R6年度)		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 実施していない。			
②計画	【目標】 (R7年度)		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 予定なし。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度実績】 (R6年度)		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】 (R7年度)		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度実績】 (R6年度)		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	6397 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	3000 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし。		